

2022 年度 (令和 4 年度) 学校評価自己評価表

駅家南 中学校区 校番 47 福山市立 駅家小 学校

最終更新日 2022年(令和4年)4月15日

I 福山市

ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。  
 ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。

II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <p>○ファシリテート型授業が本当に現状に あっているのか今後検討する必要があると 思う。 ○なぜ教職員が時間外をする必要が発生し ているのか調べ、本来すべきこととそうで ないものを確認する必要があると思う。 ○登下校の通学路の把握が必要ではない か。 ○新しい学習方法、新しい体力アップを先 生、生徒ともに考え思考する必要がある。</p>	<p>児童生徒の現状</p> <p>○落ち着いた生活はできている子ども が多いが、自分から課題を見つけた り、創意工夫して新しいことにチャ レンジしたりする態度が、授業の中で十 分に育成できているとは、言えない状 況である。 ○一昨年度、昨年度と、感染症対策の ため地域での活動は大きく制限され た。</p>	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として 統一した取組等</p>	<p>コミュニケーション力 協調性・思いやり</p> <p>駅家に愛着と誇りを持ち 主体的に行動する児童生徒</p> <p>○「認知のしくみ」から設定したテーマを踏まえた授業を行う ○保護者、地域と連携したふるさと学習を積み上げる ○自ら課題を見つけ、他者と協力して地域貢献できる子どもを育成する。</p>
---	--	---	---

III 自校

<p>ミッション</p> <p>高い志をもち、たくましく生きる子どもの育成</p>	<p>育成する力 (21世紀型“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>めざす 子ども像</p>	<p>コミュニケーション力 協調性</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>コミュニケーション力</td> <td>協調性</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>自分の考えを持ち、他者に対してわかりやすく伝える児童</td> <td>他者と積極的に関わり、自分とは異なる他者の考えを受け入れ、ともに課題を解決しようとする児童</td> </tr> <tr> <td>1年 2年</td> <td>自分の考えをわかりやすく最後まで話したり、友達の話に反応しながら聞いたりする力</td> <td>相手の存在を認め、なかよく一緒に活動しようとする態度</td> </tr> <tr> <td>3年 4年</td> <td>自分の考えの根拠を明確にして話したり、友達のを聞き、自分の考えと比較して反応したりする力</td> <td>相手の気持ちを考えながら、積極的に関わり、協力して活動したり話し合ったりしようとする態度</td> </tr> <tr> <td>5年 6年</td> <td>自分の考えを整理して、相手に分かりやすく話したり、自分と異なる考えを受け入れながら、よりよい解決策を探ろうとする力</td> <td>相手の思いや願いを受け入れながら、積極的に関わり、尊重して活動したり話し合ったりしようとする態度</td> </tr> </table>		コミュニケーション力	協調性	全体	自分の考えを持ち、他者に対してわかりやすく伝える児童	他者と積極的に関わり、自分とは異なる他者の考えを受け入れ、ともに課題を解決しようとする児童	1年 2年	自分の考えをわかりやすく最後まで話したり、友達の話に反応しながら聞いたりする力	相手の存在を認め、なかよく一緒に活動しようとする態度	3年 4年	自分の考えの根拠を明確にして話したり、友達のを聞き、自分の考えと比較して反応したりする力	相手の気持ちを考えながら、積極的に関わり、協力して活動したり話し合ったりしようとする態度	5年 6年	自分の考えを整理して、相手に分かりやすく話したり、自分と異なる考えを受け入れながら、よりよい解決策を探ろうとする力	相手の思いや願いを受け入れながら、積極的に関わり、尊重して活動したり話し合ったりしようとする態度
	コミュニケーション力	協調性															
全体	自分の考えを持ち、他者に対してわかりやすく伝える児童	他者と積極的に関わり、自分とは異なる他者の考えを受け入れ、ともに課題を解決しようとする児童															
1年 2年	自分の考えをわかりやすく最後まで話したり、友達の話に反応しながら聞いたりする力	相手の存在を認め、なかよく一緒に活動しようとする態度															
3年 4年	自分の考えの根拠を明確にして話したり、友達のを聞き、自分の考えと比較して反応したりする力	相手の気持ちを考えながら、積極的に関わり、協力して活動したり話し合ったりしようとする態度															
5年 6年	自分の考えを整理して、相手に分かりやすく話したり、自分と異なる考えを受け入れながら、よりよい解決策を探ろうとする力	相手の思いや願いを受け入れながら、積極的に関わり、尊重して活動したり話し合ったりしようとする態度															
<p>学校教育目標</p> <p>自分で考えて行動する</p>	<p>研究</p> <p>テーマ</p> <p>内容等</p> <p>めざす授業の姿</p>	<p>児童が「学ぶ楽しさ」を実感できる授業の創造 ー児童の多様性を尊重したマイプラン学習を通してー</p> <p>○一人一人の多様性を尊重し、児童の実態（学習進度・能力・興味関心等）に応じた、指導方法・教材等の多様な選択肢の提供・設定。 ○児童自ら学習を調整しながら粘り強く学習に取り組む態度を養う。</p> <table border="1"> <tr> <td>教員</td> <td>子ども</td> </tr> <tr> <td>○児童一人一人を丁寧に見取った授業</td> <td>→自分の状況に応じた学びを進められる授業</td> </tr> <tr> <td>○教える事と学ぶことのバランスを考えた授業</td> <td>→教わったことを活かし、使えるまでの道筋を楽しめる授業</td> </tr> <tr> <td>○単元構成が工夫された授業</td> <td>→学びたいという意欲が湧く授業</td> </tr> </table>	教員	子ども	○児童一人一人を丁寧に見取った授業	→自分の状況に応じた学びを進められる授業	○教える事と学ぶことのバランスを考えた授業	→教わったことを活かし、使えるまでの道筋を楽しめる授業	○単元構成が工夫された授業	→学びたいという意欲が湧く授業							
教員	子ども																
○児童一人一人を丁寧に見取った授業	→自分の状況に応じた学びを進められる授業																
○教える事と学ぶことのバランスを考えた授業	→教わったことを活かし、使えるまでの道筋を楽しめる授業																
○単元構成が工夫された授業	→学びたいという意欲が湧く授業																
<p>現状</p> <p>〈児童生徒〉 ○全国学力・学習状況調査では、国語64（国64.7）、算数69（国70.2）と全国平均を若干下回った。 ○自分の考えを伝えたり、自分で考え自分から取り組んでいる児童の割合が全国平均よりも低い。 ○話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりしている児童の割合は全国平均よりも高い。</p> <p>〈授業〉 ○児童が意欲的に取り組みたいと思えるような導入の工夫ができた。 ○「指導の個別化」に重点を置いた単元構成を考えた。 ○さらに、児童の実態に応じた手だてを検討し授業改善を図っていく必要がある。</p>																	